

2019 年 12 月 23 日

各 位

公益財団法人 小野医学研究財団
2019年度早石修記念賞受賞者および
研究助成ならびに研究奨励助成対象者決定のお知らせ

公益財団法人小野医学研究財団（理事長：福島大吉）は、このたび開催されました理事会において、2019年度早石修記念賞受賞者および研究助成ならびに研究奨励助成対象者を決定しましたのでお知らせします。

2019 年度（第 3 回）早石修記念賞

本賞は、当財団設立以来、会長としてあらゆる面で財団の活動をリードしていただいた早石修先生の功績を記念し、2017年に創設しました。受賞者には、褒賞として正賞（楯）、副賞 500万円を贈呈します。

2019 年度（第 32 回）研究助成および（第 28 回）研究奨励助成

研究助成対象者 12名には 200万円、研究奨励助成対象者（満 40歳以下） 16名には 100万円を、各々研究助成金として贈呈します。

〒541-8526

大阪市中央区道修町 2 丁目 1 番 5 号

公益財団法人 小野医学研究財団

理事長 福島 大吉

TEL:06-6232-1960

FAX:06-6232-2527

第3回早石修記念賞

公益財団法人 小野医学研究財団（理事長：福島 大吉）は、2019年11月27日（水）に開催されました理事会において、神戸大学大学院医学研究科 生化学・分子生物学講座 病態シグナル学部門 特命教授 高井 義美先生に「2019年度 第3回早石修記念賞」を贈呈することを決定いたしました。

受賞者には、正賞（楯）、副賞 500万円が贈られます。

贈呈式および記念講演会は、2020年6月13日（土）午後5時00分より、千里ライフサイエンスセンター（大阪）にて執り行われます。

《受賞者》

高井 義美（たかい よしみ） 博士

神戸大学大学院医学研究科

生化学・分子生物学講座

病態シグナル学部門 特命教授



《受賞対象となった研究業績》

「イノシトールリン脂質代謝とタンパク質のプレニル化修飾」

高井義美博士は、西塚泰美博士と共に、細胞内シグナル伝達に関するプロテインキナーゼCを発見して、本酵素が細胞膜イノシトールリン脂質代謝と共役して活性化されることを見出した。その結果、古くから知られていたイノシトールリン脂質代謝の生理機能が初めて明らかになった。また高井義美博士は、細胞内小胞輸送に関する低分子量Gタンパク質 Rab とその活性制御因子 Rab GDI を発見し、Rab がプレニル化修飾されていることを見出した。さらに、このプレニル基が Rab GDI の Rab との結合とその活性制御に必須であることも見出した。その結果、タンパク質の脂質修飾がタンパク質—タンパク質結合に重要であることが明らかになった。これらの成果は、細胞内シグナル伝達と細胞内小胞輸送の研究領域の発展に大きく貢献したのみならず、「脂質研究における独創的な研究による新しい分野の確立」にも大きく貢献し、早石修記念賞の受賞者としてふさわしいと考えられる。

《略歴》

- 1974年 3月 神戸大学医学部卒業
- 1974年 4月 神戸大学大学院医学研究科入学
- 1975年 6月 神戸大学助手(医学部生化学第2講座)
- 1981年 4月 神戸大学助教授(医学部生化学第2講座)
- 1983年 4月 米国カリフォルニア州立大学サンフランシスコ校客員助教授併任(医学部)
(1984年2月まで)
- 1984年 9月 神戸大学教授(医学部生化学第1講座)(1994年3月まで)
- 1992年 9月 岡崎国立共同研究機構生理学研究所教授併任(能動輸送研究部門)
(1996年12月まで)
- 1994年 4月 大阪大学教授(医学部分子生理化学講座)(1999年3月まで)
- 1994年10月 科学技術振興事業団高井生体時系プロジェクト総括責任者(1999年9月まで)
- 1999年 4月 大阪大学教授(大学院医学系研究科生体制御医学専攻生化学・分子生理化学講座)
- 2005年 4月 大阪大学教授(大学院医学系研究科生体生理医学専攻生化学・分子生物学講座)
(改組)(2007年12月まで)
- 2006年 4月 神戸大学教授(大学院医学系研究科ゲノム科学講座機能ゲノム学分野)(兼任)
- 2007年 4月 神戸大学教授(大学院医学系研究科生化学・分子生物学講座分子細胞生物学分野)
(客員教授)
- 2008年 1月 神戸大学教授(大学院医学研究科生化学・分子生物学講座分子細胞生物学分野)
(2013年3月まで)
- 2008年 2月 大阪大学名誉教授
- 2008年 4月 神戸大学大学院医学研究科長・医学部長(2011年3月任期満了)
- 2012年11月 早稲田大学生命医療工学研究所招聘研究員(2014年3月まで)
- 2013年 4月 神戸大学特命教授(大学院医学研究科生化学・分子生物学講座病態シグナル学部門)
神戸大学名誉教授
- 2014年 4月 早稲田大学ライフサポートイノベーション研究所招聘研究員
- 2016年 2月 理化学研究所客員主管研究員
- 2016年 4月 鹿児島大学客員教授
- 2017年12月 徳島大学役員参与
- 現在に至る

2019年度（第32回）研究助成対象者12名

助成額：1件につき200万円

（五十音順、敬称略）

氏名	役職	施設名 科名	課題名
イケノウチ ジュンイチ 池ノ内 順一	教授	九州大学理学研究院 生物科学部門 代謝生理学研究室	細胞極性を制御するスフィンゴミエリン量の恒常性維持機構の解明
イマイ ヒロタカ 今井 浩孝	教授	北里大学薬学部衛生化学教室	GPx4により制御される新規細胞死リポキシトースの分子メカニズムと関連疾患の解析
ウエズミ アキヨシ 上住 聡芳	研究 副部長	東京都健康長寿医療センター研究所、 老年病態研究チーム、筋老化再生医学	筋内の異所性脂肪蓄積を制御する分子メカニズム
ウエダ カズミツ 植田 和光	特定 教授	京都大学高等研究院物質一 細胞統合システム拠点	「細胞膜内シグナル分子」コレステロールの局在制御機構の解明
ウケナ カズヨシ 浮穴 和義	教授	広島大学大学院 統合生命科学研究科 神経内分泌研究室	末梢組織での脂肪蓄積を生み出す脳内作用機序の解明
オノ コウ 尾野 亘	准教授	京都大学大学院医学研究科 循環器内科学	非アルコール性脂肪肝炎（NASH）に対する新規核酸医薬の開発
カワオカ シンペイ 河岡 慎平	特定 准教授	京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 臓器連関研究チーム	がんによる宿主の脂質代謝異常を制御する宿主因子の機能解析
サカイ ジュロウ 酒井 寿郎	教授	東北大学大学院医学系研究科 細胞生物学講座 分子生理学分野	加齢個体におけるベージュ化誘導機構の解明と応用
ササキ ジュンコ 佐々木 純子	准教授	東京医科歯科大学 難治疾患研究所 病態生理化学分野	脂質代謝異常による性転換の分子機構
タナカ ヨウスケ 田中 庸介	講師	東京大学大学院医学系研究科 細胞構築学教室	キネシンモーターのかかわる非アルコール性肝障害の分子機構の解析
ハン ソンイ 韓 松伊	研究員	筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 内分泌代謝・糖尿病内科	新規プロテアーゼ R4による SREBP-1 活性化制御機構の解明とその応用
ヨコミン タケヒコ 横溝 岳彦	教授	順天堂大学大学院医学研究科 生化学第一講座	オメガ 3/6 脂肪酸バランスと眼疾患

2019年度（第28回）研究奨励助成対象者16名

助成額：1件につき100万円

（五十音順、敬称略）

氏名	役職	施設名 科名	課題名
アライ ヤスユキ 新井 康之	助教	京都大学医学部附属病院 輸血細胞治療部	造血幹細胞移植後の腸内細菌叢と脂質代謝 変化に着目した予後改善の試み
アリイ ジュン 有井 潤	助教	東京大学医科学研究所 ウイルス病態制御分野	脂質代謝とヘルペスウイルス感染との相互 作用
アリマ ユウイチロウ 有馬 勇一郎	兼務 教員	熊本大学 国際先端医学研究機構	ケトン体合成不全マウスを用いた小滴性脂 肪沈着メカニズムの解明
イケダ ケンジ 池田 賢司	講師	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 分子内分泌代謝学分野	ミトコンドリア関連小胞体膜(MAM)に着目 したベージュ脂肪細胞のカルシウムサイク リング制御によるベージュ脂肪細胞の新規 熟産生制御機構
カトウ カツヒロ 加藤 勝洋	病院 助教	名古屋大学医学部附属病院 循環器内科	血管周囲細胞由来脂肪細胞の褐色脂肪組織 における役割の検討
カン スージン 姜 秀辰	助教	大阪大学 免疫学フロンティア研究 センター・免疫機能統御学	神経ガイダンス因子の脂質代謝制御を介し た脂肪組織恒常性の分子機構の解析
コウノ ノゾム 河野 望	准教授	東京大学大学院薬学系研究科 衛生化学	非ミトコンドリア型カルジオリピン TPCL の精子形成における産生・作用機構の解明
ジュゲ ナリノブ 樹下 成信	助教	岡山大学 医歯薬学総合研究科 膜輸送分子生物学研究室	脂質摂取に伴う神経化学伝達影響因子の網 羅的解析
タカオカ カツヨシ 高岡 勝吉	特任 助教	九州大学大学院医学研究院 発生再生医学分野	脂質異常症のオーダーメイド先制医療を目的 としたマウス胎児における大規模リバー スジェネティクス解析
タケウチ ヨシノリ 武内 謙憲	助教	筑波大学医学医療系 内分泌代謝・糖尿病内科	栄養代謝制御遺伝子 KLF15 の発現調節機構 の解析
タチバナ マサシ 立花 雅史	特任 准教授	大阪大学大学院薬学研究科 附属創薬センター ワクチン・ 免疫制御学プロジェクト	骨髄由来免疫抑制細胞分化の制御因子とし ての飽和脂肪酸の機能解明
タムラ ヤスシ 田村 康	准教授	山形大学理学部 分子細胞生物学	ヒトのオルガネラ間コンタクトを制御する 化合物の単離とその研究応用
ナンバ タクシ 難波 卓司	准教授	高知大学教育研究部 総合科学系複合領域科学部門	脂肪細胞の分化過程における小胞体-ミト コンドリア接触領域を介したミトコンドリア の機能制御の役割と脂肪細胞の分化制御 法の発見
ミヤタ ジュン 宮田 純	助教	防衛医科大学校 内科学講座 (感染症・呼吸器)	脂肪酸代謝が制御するアレルギー性好酸球 の誘導機序の解明
モリモト カズシ 森本 和志	特定 研究員	京都大学大学院医学研究科 分子細胞情報学	プロスタグランジン受容体を標的とした創 薬のための構造基盤の確立
ヤスダ ダイスケ 安田 大恭	助教	秋田大学大学院医学系研究科 生体防御学講座	ヒト乏毛症を引き起こす LPA6 変異体の薬 理学的シャペロンによる機能回復